

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
中学校	和歌山県立日高高等学校附属中学校	村岡 宏起
学校所在地		
〒644 - 0003 和歌山県御坊市島45番地 Tel 0738 (22) 0500 fax 0738 (22) 6111		
担当者名	役職名・担当教科	
宮本 靖弘	第2学年主任・国語	
<p>〔学校の概要〕</p> <p>和歌山県立日高高等学校は「受け継がれる伝統・輝く未来」を合い言葉に、本年で107年の歴史を持つ日高地方の教育の中核を担う伝統校である。</p> <p>学力の向上を図り、人格の基礎を築く「志学」、豊かな体験に基づく想像力を育成する「創造」、共生・共存・共和の心を育み情操を培う「敬愛」を基本理念とする。</p> <p>平成20年に併設型中高一貫教育校として本校が設置され、6年間の一貫した教育活動を通して課題を総合的・科学的に解決できる「総合的な人間力」を身につけた、社会に貢献できるリーダーとしての人材の育成を目指す。今年度で14期を迎える。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
2年生 40名	職員 4名	那智勝浦町教育センター 熊野那智大社 那智大滝
実践研究テーマ		
論理的思考力・判断力・表現力の育成 ——課題の発見と解決に向けた主体的・対話的で深い学びを通して——		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	他者と社会の関わりから学ぶ	
〔キーワード〕 世界遺産学習 ふるさと学習 情報活用能力 プレゼンテーション		
<p>〔単元目標〕</p> <p>① 課題を設置する力 ア. 追求する課題を見つけ、設定することができる。 イ. 学習を振り返り、新たな課題を見つけることができる。</p> <p>② 情報を収集・整理・分析し、探求的かつ論理的に考察することができる。 ア. 情報を収集・整理・分析し、探求的かつ論理的に考察することができる。</p> <p>③ まとめ、発信する力 ア. 目的にあった有効な手段を選択し、まとめることができる。 イ. 調査したことや自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。</p> <p>④ 自己の生き方を考える力 ア. 様々な体験を通して学んだことを、自らの生き方に生かすことができる。 イ. 自らの生き方を他の生き方に照らし合わせ、よりよく生きることについて考えることができる。</p>		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕		
全体 70時間 （「ふるさと学習・和歌山の世界遺産について」 6時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕		
和歌山県世界遺産センター・世界遺産マスター …世界遺産入門 次世代育成事業（現地学習等）		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	1. ふるさと学習 2. ふるさと検定	・和歌山の歴史、文化、特産品についてPCで調べさせる。 ・和歌山県教委が主催する「ふるさと検定」にチャレンジさせる。	(情報を収集・整理する力) 行動観察・ワークシート
2	1. 情報の整理 2. クイズ発表（2分間スピーチ）	・調べた内容をプレゼンテーションソフトを用いて、聞き手を意識してわかりやすく説明できるように工夫させる。 ・終学活にて各自が考えた和歌山に関するクイズを出題させ、それに関連する事柄を詳しく説明させる。	(情報を収集・整理する力) 行動観察・ワークシート (まとめ、発信する力) 行動観察・パワーポイント
3	1. 「日高クエスト」について 2. 和歌山の世界遺産を知ろう	・学習のねらいを知らせ、学年目標を立てさせる。 ・和歌山の世界遺産について調べさせ、興味関心を持たせるとともに、知識を広げさせる。	(課題を設置する力) 行動観察・発表 (情報を収集・整理する力) 行動観察・ワークシート
4	1. 「日高クエスト」世界遺産講座、参詣道現地学習 2. 活動の振り返り	・世界遺産についての知識を深めさせる。熊野参詣道を歩くことで、受け継がれてきた歴史や、自然の大切さを体感させる。 ・体験を通して学んだことやふるさとの地域についてさらに興味を持ったことや、新たに発見したことなど、活動を振り返り、今後の学習につなげる。	(自己の生き方を考える力) 行動観察・ワークシート・ 自己評価
〔单元学習の成果と課題〕			
<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県が誇る世界遺産の学習・体験を通して、故郷の発展に主体的に関わろうとする姿勢を高めることで、自ら課題を設置し、追求していこうとする力が身についてきた。 ・設置したテーマに関する情報を効果的に収集・整理し、論理的に考察する力が付いてきた。 ・地域の文化や歴史、特産物等に関する情報収集活動や現地学習を通して、地域理解を深めることができた。 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響もあり、見通しが立てられず各学習活動の時間配分や計画等が思うようにいかなかった。 			
〔世界遺産学習の効果〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習（インターネット）を通して、世界遺産についての興味・関心が高まり、知識を広げることができた。 ・那智勝浦町教育センターで学んだ「世界遺産講座」を通して、世界遺産についての興味や関心がさらに高まるとともに、現地で実際に自然や歴史に触れることで理解が深まるなど、世界遺産学習の素地を養うことができた。 ・世界遺産学習を通して得られた知識をもとに、ふるさとの地域の文化財や歴史、特産品などの魅力に目を向けさせることができただけでなく、それらを守り、後世に繋げていくという使命感を持たせることができた。 			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産が今後も維持されていくために、私たちにできることを考えさせる機会を与えるなど、SDGsと関連させ保全活動について考察させたい。 ・今年度の活動で得られた情報や知識をまとめ、ふるさとの魅力を多くの人に知ってもらうためのPR活動を実施するとともに、ふるさとの伝統や文化を尊重する態度や主体的に学習に取り組む態度を育んでいきたい。 			

様式 2

令和3年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]



- ・那智勝浦町教育センターでの話を聞いてとても楽しかったです。特に世界遺産が世界遺産から除外される可能性があるという話にはとても驚きました。
- ・今まであまり知らなかった、世界遺産とはどういうものなのかということを知れて、より世界遺産に選ばれそれを維持することの凄さがわかりました。
- ・世界遺産講座を聞いて、世界遺産は自己申告で決まるということや、自然遺産や文化遺産、複合遺産はどんな世界遺産なのか詳しく知ることができました。この講座でいろんなことを詳しく知って世界遺産に、より興味を持ちました。もっと詳しく世界遺産について調べて知っていきたくと思いました。
- ・世界遺産講座を聞いて、世界遺産に登録されるのは大変だということ、世界遺産にはサッカーのようにイエローカードやレッドカードがあることなどを知れた。
- ・教育センターの世界遺産講座では、時間が押していたのにも関わらず、わかりやすい解説をしてくださり、とても勉強になりました。1, 2時間聞いていても飽きないと思いました。
- ・係の人(センターの人)達の熱意がすごいと思いました。時間の都合で事前に考えていた質問ができなかったり、スライドも省略されたりと残念な所もありましたが、それだけ僕たちに知ってもらいたいことが山ほどあるのだと感じました。飛ばされた情報も是非聞いてみたかったです。
- ・エジプトの遺跡をダムから引き上げたことが、世界文化遺産の始まりだと聞いてすごく驚いた。また、194カ国のみんなで経済的にも技術的にも守っていくということも初めて知れた。



- ・熊野参詣道を歩いてみて、今どれだけ道路に頼っているか、石でできた道を歩くことがどれだけ大変でしんどいかがわかりました。また樹齢800年の木や那智の大滝をこの目で直接見るととても感動しました。
- ・熊野参詣道ウォークでは、大門坂・熊野那智大社・那智山青岸渡寺・那智大滝のことを実際に見ながら学ぶことができました。案内して下さった世界遺産マスターの神保さんの説明はとてもわかりやすく、学べるものがたくさんありました。今回学んだこの知識・体験・想いを、後の世代の人にも伝わるように守っていくことが大切だと思いました。
- ・熊野の絶景には圧倒され、さらに魅了されてしまった。あんなに綺麗な景色は現地に赴かないと感ずることができないと思った。写真でもなかなか見られない鮮やかな眺めだった。マスターの方も優しい人で、説明もわかりやすく、よく頭に入ってきて本当に面白かった。
- ・熊野参詣道を歩いているときに、世界遺産マスターの多田羅さんが熱心にいろんなことを話してくれました。専門用語ばかりでなく、私たち素人でもわかりやすい用語を多く用いて解説してくださったのが、印象に残っています。途中には南方熊楠にゆかりのある建物もあり、興味をそそられるものばかりでした。
- ・3人のボランティアの人たちが、私たちのために遠いところからわざわざ来ていただいて、とてもわかりやすい説明をしてくださってとても感謝しています。また、途中の道で硯についても教えていただきました。その硯屋さんは、代々の天皇陛下に献上されているらしく、とてもすごいことだなと思いました。いろんな知識が増えてとてもいい機会になりました。